



平成30年度 地域発 元気づくり支援金（2次募集分） 28事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、南信州地域選定委員会による審査を経て、2次分を内定しました。

1 事業区分別の選定状況

事業区分		選 定 状 況	
		件数	支援額(千円)
1	地域協働の推進	0	0
2	保健、医療、福祉の充実	3	1,089
3	教育、文化の振興	6	5,532
4	安全・安心な地域づくり	2	1,384
5	環境保全・景観形成	2	4,267
6	産業振興、雇用拡大（小計）	13	23,708
(1)	特色ある観光地づくり	6	12,026
(2)	農業の振興と農山村づくり	4	5,054
(3)	森林づくりと林業の振興	2	4,924
(4)	商業の振興	0	0
(5)	その他	1	1,704
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	1,860
合 計		28	37,840

【再掲】県全域又は地域ごとに重点的に推進するテーマに関する事業分

重点テーマ区分		件数	支援額(千円)
県	信州こどもカフェの推進	0	0
県	信州ACEプロジェクトの推進	3	2,175
県	地域内経済循環の拡大	3	3,054
地域	広域観光の推進	3	6,351
地域	地域の特色ある産業の振興	6	13,773
地域	移住・定住、若者向けUターン就職の促進	3	3,175
地域	伝統芸能の継承	1	640
地域	地域の防災・減災対策の推進	1	421
地域	地域交通の確保・充実	0	0
合 計		20	29,589

2 申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額(千円)
市町村	7	10,944
広域連合等	0	0
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	21	26,896
合 計	28	37,840

【参考】

- 当地域の要望状況:32団体から、39件 6,309万1千円の要望がありました。
- 選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしております。
- 1次選定により既に交付決定した事業分を合わせた平成30年度全体の選定事業の状況は、裏面のとおりです。

この取組は、しあわせ信州創造プラン2.0「南信州地域計画」の地域重点政策「豊かな自然・文化と共生し、人と地域が輝く南信州」に基づくものです。

確かな暮らしが営まれる美しい信州

～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0（長野県総合5か年計画）推進中

南信州地域振興局企画振興課
 (課長)矢澤 圭
 (課長補佐)飯田 史晴 (担当)月岡 拓朗
 電 話 0265-53-0401(直通)
 0265-23-1111(代表)内線2316
 FAX 0265-53-0404



この取組は、国連の「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に寄与するものです。



平成30年度選定状況(1次・2次合計)

1 事業区分別の選定状況

事業区分		選定状況(1次交付決定額+2次内示額)	
		件数	支援額(千円)
1	地域協働の推進	3	4,866
2	保健、医療、福祉の充実	7	4,427
3	教育、文化の振興	26	34,452
4	安全・安心な地域づくり	3	1,813
5	環境保全・景観形成	8	9,840
6	産業振興、雇用拡大 (小計)	27	42,159
(1)	特色ある観光地づくり	14	22,620
(2)	農業の振興と農山村づくり	7	8,750
(3)	森林づくりと林業の振興	3	6,871
(4)	商業の振興	0	0
(5)	その他	3	3,918
7	市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	10	13,963
合 計		84	111,520

【再掲】県全域又は地域ごとに重点的に推進するテーマに関する事業分

重点テーマ区分		件数	支援額(千円)
県	信州こどもカフェの推進	1	324
県	信州ACEプロジェクトの推進	6	5,189
県	地域内経済循環の拡大	3	3,054
地域	広域観光の推進	10	15,634
地域	地域の特色ある産業の振興	9	17,469
地域	移住・定住、若者向けUターン就職の促進	9	17,314
地域	伝統芸能の継承	9	19,533
地域	地域の防災・減災対策の推進	2	850
地域	地域交通の確保・充実	3	2,038
合 計		52	81,405

2 申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額(千円)
市町村	22	26,959
広域連合等	4	9,310
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	58	75,251
合 計	84	111,520

平成30年度 地域発 元気づくり支援金【南信州地域（2次分）】 選定事業一覧表

平成30年7月18日

No.	区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	うち	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							支援金 要望額 (千円)		
1	保健、医療、福祉の充実	ソフト	感環自然村（飯田市）	障がい者用駐車場に「停めま宣言」～子ども達による地域課題解決～	障がい者用駐車場の正しい利用方法（＝健常者は停めてはいけない）をドライバーに啓発するため、飯田市内の公共施設などで子どもたちがチラシ・ステッカーを配布しながら啓発活動を行う。 ①レンタルテント・レンタル机、活動用シャツ子供用（30枚）・大人用（10枚）、チラシ・ステッカー各（3,200枚）	431	323	323	
2	保健、医療、福祉の充実	ソフト	鼎みつば保育園保護者会（飯田市）	橋本昌彦「こころのコンサート」事業	ストレスを抱える子育て世代を癒すため、鼎みつば保育園保護者会が橋本昌彦氏のコンサートを開催することで、周辺保育園の保護者や公民館、助産師等のネットワーク構築のきっかけづくりをする。 ①コンサート代金、会場・音響費、印刷代（チラシ3000部・ポスター60枚・チケット600枚）、消耗品等	589	441	441	
3	保健、医療、福祉の充実	ソフト	飯田女子短期大学（飯田市）	子どもから高齢者における咀嚼啓発活動の展開「かみかみりレー」の実施	これまで実施されてきた咀嚼回数計測装置「かみかみセンサー」を活用した咀嚼啓発活動について、計測装置を計20台新たに購入することで、計測装置の貸し出しを積極的に行うとともに、学校や市町村保健課等との連携を図り、さらに啓発ポスターを活用することで啓発活動を一層拡大させる。 ①かみかみセンサーS・M（各10台）、咀嚼力判定ガム、咀嚼効用ポスター（150枚）、パペット、のぼり旗	406	325	325	ACE
4	教育・文化の振興	ソフト	高森町	かもかも会議2018～運動を活力に元気な地域を！～	若者たちの地域づくりのイベント「かもかも会議」で、気軽にできるニュースポーツや育児中のママ向けのエクササイズ講座、食を通じた健康づくり啓発、健康相談等を行い、若者たちが体を動かすきっかけづくりをする。 ①会場設営費、印刷製本費、出演謝礼	1,934	1,547	1,547	ACE
5	教育・文化の振興	ソフト	阿智村	石製模造品と神坂峠プロジェクト	神坂峠及び出土された石製模造品の展示会、講演会、現地見学会を開催することで、国史跡・県宝指定の価値を広く一般に知らしめ、東山道を絡めた広域観光・交流を促す地域資源として活用していく。 ①展示会チラシ（1,000枚）、講演会脚本作成・出演料、講演会・現地見学会講師謝礼	457	342	342	
6	教育・文化の振興	ソフト	鹿島おどり保存会（飯田市）	「神代鹿島おどり」の復活と継承事業	松尾町3丁目に伝わり、かつては飯田お練り祭りで披露されていた鹿島踊りの復活のため、衣装を購入し月一回の練習を重ね、自治会総会や市内イベントでの披露の場を設けることで、新たな演舞者の確保を目指し、次世代へ伝承させる。 ①衣装一式（衣、袴、袴下、烏帽子、草履）8着	800	640	640	伝統芸能
7	教育・文化の振興	ソフト	天竜川和船文化保存会（飯田市）	天竜川和船造船技術の伝承事業	後継者の育成が急務である天竜川和船の造船について、若い船頭や高校生と共同で行うことで次世代への伝承へ繋げるとともに、アメリカ人船大工を招聘して和船の共同制作やシンポジウム等を開催し、文化交流・情報発信へと繋げる。 ①シンポジウム講師謝金、パネラー謝金、チラシ・ポスター、HP作成費）、技術伝承講師料、教材費、舟製作道具、船釘2艘	2,878	2,302	2,302	特色ある産業
8	教育・文化の振興	ソフト	飯田女子短期大学（飯田市）	体づくりの大切さを伝えるスポーツ食育事業	地域のスポーツ振興と食育推進のため、ジュニアサッカー選手・保護者・指導者を対象に、サッカー技術と体調管理、栄養管理の大切さについて学んでもらう講座を開催する。 ①サッカー講師謝金・旅費、サッカーゴール・コーンマーカー、サッカービブス、傷害保険、チラシ・啓発資料印刷、送料等	379	303	303	ACE
9	教育・文化の振興	ソフト	南信州飯田おもしろ科学工房（飯田市）	科学実験教室「超低温の不思議な世界&リニア」	リニアの原理である超電導への理解を深め、ものづくりや科学への興味・探求心を高めてもらうため、超電導の実験用具を購入し、地域住民のボランティアと連携して学校や公民館で実験教室を開催する。 ①超伝導体、液体窒素等実験用消耗品	531	398	398	
10	安全、安心な地域づくり	ハード	特定非営利活動法人森の民ねばりん（根羽村）	放置竹林整備のためのチップの導入と竹チップの宝化	自走式の竹チップパーを導入し、村内で増加する放置竹林の伐採作業をボランティアと進めるとともに、伐採した竹（笹）の飼料化や竹チップ・パウダーの堆肥化等により、竹の有効活用を行うことでコミュニティビジネス化を図る。 ②自走式竹チップパー	1,445	963	963	

11	安全、安心な地域づくり	ソフト	感環自然村(飯田市)	「みんなで学ぼう災」～子供向け防災、減災デイキャンプ～	子供たちが災害時にあった際の心構えを学び、防災への意識向上を図ってもらうため、携帯防災マニュアルを作成するほか、防災食づくり等の使えるスキルを身につける防災デイキャンプを実施し、キッズ防災リーダーの認定を行う。 ①マニュアル・缶バッジ(150人分)、ベースキャンプ(2式)、ソーラーオープン(2式)、段ボールソーラー(10式)、焚き火台、トランシーバーレンタル(5台)、他キャンプ用品、チラシ	527	421	421	防災・減災
12	環境保全、景観形成	ソフト	NPO法人F.O.P(飯田市)	森と暮らしの関わりを見つめなおすミュージカルマルシェ	森林荒廃や獣害問題について、一般の人々が興味を持ち、見つめなおすきっかけづくりとして、伊那谷の森林資源や地域材の循環をコンセプトに、ミュージカルマルシェのイベントを開催する。 ①楽曲製作、レッスン講師、衣装製作、音響設備、各種チラシ・ポスター、ステージ製作材料費他	990	791	791	地域内経済拡大
13	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	遠山郷10団体連絡会議(飯田市)	「遠山郷花街道」整備事業	八重河内地区からしらびそ高原付近まで、三遠南信自動車道の現道活用区間の3箇所に花桃を植栽し、開花時期の差で長期間の誘客を目指すとともに、上村地区と南信濃地区でキックオフイベントとして地域住民による植樹祭を実施する。 ①植樹祭(上村・南信濃地区) ②花街道整備(3箇所)	5,189	3,476	3,476	
14	特色ある観光地づくり	ハード	根羽村観光協会	つたの滝整備による観光振興事業	観光客の増加と滞在時間の増加を目指すため、村内最大の滝「つたの滝」に至る遊歩道整備や案内看板の設置を行い新たな観光スポットとして整備し、ほかの観光スポットと連携した魅力発信を行う。 ②柵設置、案内板設置(2箇所)	1,468	979	979	
15	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	屋神温泉次世代の会(阿智村)	日本一の星空と恋人の聖地で、願いを…	屋神温泉郷において星とハートの絵馬と木枠を整備し、恋人たちが絵馬を木枠に掲げると願いが空へ届くストーリーを作るとともに、街歩きMAPにより温泉内を周遊する仕組みをつくる。また、絵馬の購入や絵馬制作の謝礼、各旅館での宿泊プランなどにおいて、地域通貨「スターコイン」の利用促進を図る。 ①絵馬のデザイン費、街歩きMAP印刷代 ②絵馬設置枠工事	717	547	547	地域内経済拡大
16	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	(株)阿智屋神観光局(阿智村)	ユニバーサルツーリズム推進に関わる受入環境整備事業	障害者が安心して旅行できる観光地を目指していくために、屋神温泉等の施設について計測・調査を行い、障壁箇所などをHPで開示する。また、観光関係者等を対象にセミナー開催や車いすの介助訓練を実施し、障害者・高齢者に気遣いできる地域を目指す。 ①セミナー講師謝金、環境調査・HP作成 アウトドア用車いす(3台)、補助装置(2基) ②牽引用車いす(2台)、リハビリ用車いす(1台)	4,752	3,768	3,768	特色ある産業
17	特色ある観光地づくり	ソフト	(株)南信州観光公社(飯田市)	DMO推進事業	DMO法人として観光地づくりの取組を、多様な関係者と協働して推進するため以下の取組を行う。【1】キックオフイベントとして講演会・パネルディスカッション・ワークショップを開催する。【2】南信州に似た環境であるDMO先進地を選定し、山里の原風景や歴史・伝統を生かした観光戦略、二次交通問題の解決事例を南信州地域に応用するための視察を実施する。【3】リニア時代を見据え、旅行目的地としての魅力をレベルアップさせるため、誘客促進や地域食文化推進を実施する。 ①【1】[講演会]新聞広告費、講師謝金、看板・垂れ幕・リーフレット(5,000部)、会場使用料[パネルディスカッション]謝金(7名)、交通費等[ワークショップ]ファシリテーター謝金等(5名分)【2】鉄道費、宿泊費(5人)、ウーバー使用料【3】各ワーキング開催費(会場費、謝金等)	3,573	2,857	2,671	広域観光
18	特色ある観光地づくり	ソフト	遠山郷観光協会(飯田市)	二次交通でのマイカーに頼らない遠山郷観光の確立事業	自家用車に頼らない遠山郷観光の仕組みを確立するとともに滞在型の観光客の増加を目指して、9月から11月中旬までの休日に、道の駅遠山郷・下栗の里・しらびそ高原を循環するシャトルバスを様々なルート・スケジュールパターンで運行する。 ①告知用チラシ(7,000枚)、掲示看板(6基)、バス貸切27日間	2,146	1,716	1,716	地域内経済拡大
19	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	売木村	売木村から南信州にインバウンドの風を～Deep South Nagano PJ～	売木村や南信州へ外国人観光客を取り込むため、情報発信基地「うるぎ国際センター」を設置するほか、webページを制作し体験イベントや南信州の魅力を発信する。また、パンフレット作成などを他市町村等と連携して行うことで、広域観光を促進する。 ①村民共同制作の大工講師料、パンフ・周遊マップ、WEBページ ②給排水・通信工事等施設改修費	3,020	2,345	2,345	広域観光
20	農業の振興と農山村づくり	ソフト	松川町	～これからの農業を考える～松川農業みらい塾	自立した農業経営者を育成して荒廃農地の増加に歯止めをかけることと、Iターン新規就農者のサポートを目的に、全国の経営者や地元の講師を組み合わせる農業経営スクールを開催する。 ①町内講師謝礼(6名)、県外講師謝礼(4名)、キュレーター謝礼	1,344	1,075	1,075	特色ある産業

21	農業の振興と農山村づくり	ソフト	南信州・担い手就農プロジェクト（飯田市）	南信州担い手就農移住促進事業	管内9市町村とJA等の官民連携により、就農希望者の誘致・勧誘フェアを大都市圏及び南信州管内で開催する。南信州の風土や農畜産物の紹介、新規就農につながる経営モデルを具体的に示し、新規就農者を誘致する。 ①協力者謝礼、広告料、チラシ作成、会場使用料（4回）、交通諸費	1,132	905	905	移住定住
22	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	飯伊連合猟友会（飯田市）	新規狩猟者確保事業	女性狩猟者を確保するため、女性が猟友会に加入したくなるような新規狩猟者確保イベントを、猟友会若手会員が中心となり実施する。イベント後も各種講座等で資格取得のサポートを行うほか、飯田国際射撃場に女性トイレを設置し、女性会員にとって参加しやすい環境を整える。 ①イベント謝礼、実弾費等 ②トイレ設置工事	2,260	1,515	1,515	
23	農業の振興と農山村づくり	ソフト	龍江地域づくり委員会（飯田市）	2018年度飯田市（龍江地区）農村起業家育成スクール開催事業	龍江地域において、都市部の需要をとらえたビジネスモデルを構築するため、地域ぐるみで農村地域資源を活用した起業家を育てていくためのスクールを開催する。地域全体で支援体制を作り、起業精神の醸成などの波及効果を目指す。 ①講師料（8回分）、講師旅費・宿泊費等	1,949	1,559	1,559	移住定住
24	森林づくりと林業の振興	ハード	天龍村	地域ので森林再生事業～天龍村森林レポリューション～	急傾斜地が多く手入れが行き届かない村の山林について、新型の架線式木材搬出機械「高機能自走式搬器」（ラジキャリア）を導入し、山林整備に協力をする村民に貸与を行い、間伐材等を備蓄する薪の駅（仮称）へ搬出することで、村内の間伐材の活用促進を目指す。 ②高機能自走式搬器（1台）	5,907	4,430	4,430	特色ある産業
25	森林づくりと林業の振興	ソフト・ハード	根羽村	「みんなが木育先生！」大作戦	行政や森林組合だけではなく、村民が一体となって根羽の森林資源を発信するため、村の森林に関する講習会や糸鋸を使った実地体験を通して「木育先生」を育成し、各イベントに「木育先生」を派遣する。 ①講習会講師謝礼 ②糸鋸（2機）、発電機（2機）	653	494	494	特色ある産業
26	その他産業振興	ソフト	明治大学・空き家人情プロジェクト産学連携体（飯田市）	飯田地域の特産品販売・振興事業	飯田市中心市街地にある空き家及びその周辺の「裏界線」を学生たちが協働して改修・デザインして、利活用を図るとともに、特産品販売のための木箱（ワゴン）等を制作する。また、学生たちが生産者や販売者と協力し、ワゴン等を活用してイベントでりんご・シードル等の特産品の販売・振興活動を行う。 ①[イベント空間創造]資材費、テント等レンタル [特産品販売]消耗品、広告・看板、フードラックレンタル	2,131	1,704	1,704	特色ある産業
27	その他地域の元気	ソフト	下條村	村民みんなで考える！下條村知名度アップ・移住定住強化事業	下條村への移住者の生の声を反映させたチラシを作成するほか、村民主体となって考えた啓発物品を活用し、首都圏在住の村出身者を「下條コーホーマン」として任命して、周囲の人々に下條村のPRを行ってもらおう。 ①タペストリー（2枚）、机・椅子カバー、クリアファイル（5,000枚）、手提げ袋（1,000枚）、のぼり旗等	889	711	711	移住定住
28	その他地域の元気	ソフト	女子旅★推進委員会（阿智村）	ラジオ体操で観光発信！健康推進！	南信州の観光スポットを背景に、そこで勤務する職員が体操する映像を繋ぎ合わせた「ラジオ体操」のオリジナルバージョンの動画を作り、屋神温泉朝市や各旅館で365日定時放映することで、観光PRと健康増進の面から話題づくりを図る。 ①映像制作費、モニター設置工事	1,437	1,149	1,149	広域観光